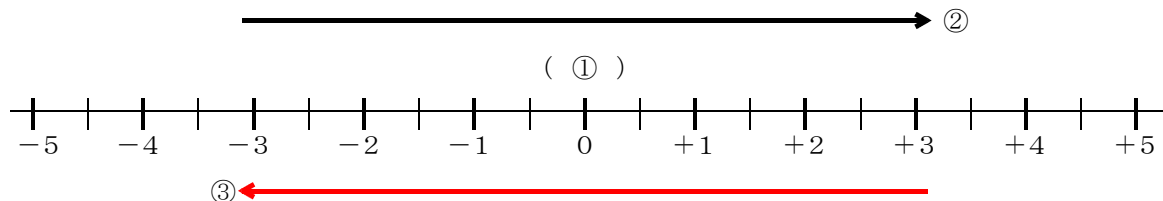


学習日 月 日

年 組 番 氏名

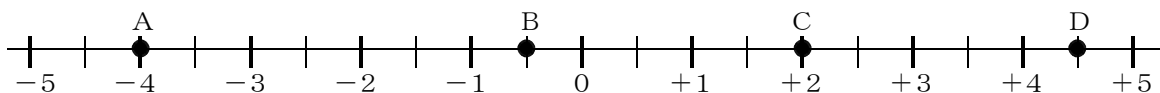
1 下の図を参考に、次の文の空らんをうめなさい。(p.11)

数直線上で0が対応している点を①\_\_\_\_\_という。  
 数直線の右の方向を②\_\_\_\_\_，左の方向を③\_\_\_\_\_という。



2 次の各問に答えなさい。

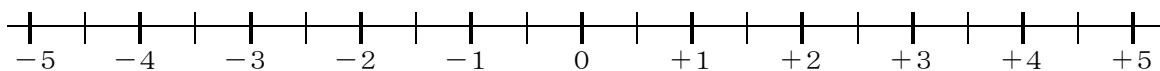
(1) 下の数直線上で点A, B, C, Dに対応する数を答えなさい。



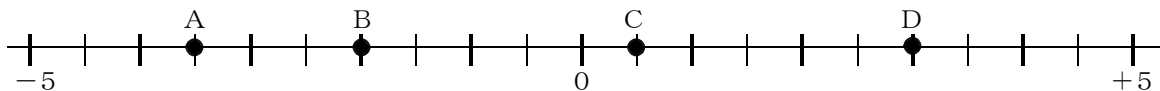
答 A \_\_\_\_\_, B \_\_\_\_\_, C \_\_\_\_\_, D \_\_\_\_\_

(2) 下の数直線上に、次の数に対応する点を上の(2)のように●印とA, B, C, Dで示しなさい。

A -3      B +4      C +2.5      D  $-\frac{3}{2}$



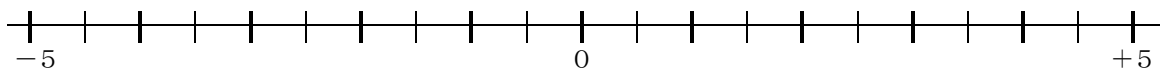
(3) 下の数直線上で点A, B, C, Dに対応する数を答えなさい。



答 A \_\_\_\_\_, B \_\_\_\_\_, C \_\_\_\_\_, D \_\_\_\_\_

(4) 下の数直線上に、次の数に対応する点を上の(4)のように●印とA, B, C, Dで示しなさい。

A -2.5      B +1      C -4      D  $-\frac{5}{4}$



3 定規を用いて数直線を1つかき、その数直線上に次の数に対応する点を●印とA, B, C, Dで示しなさい。

A -6.5      B +7      C -2      D  $-\frac{9}{2}$       E 0

答

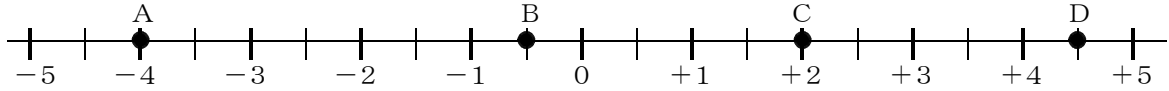
1

数直線上で0が対応している点を① 原点 という。

数直線の右の方向を② 正の方向 , 左の方向を③ 負の方向 という。

2

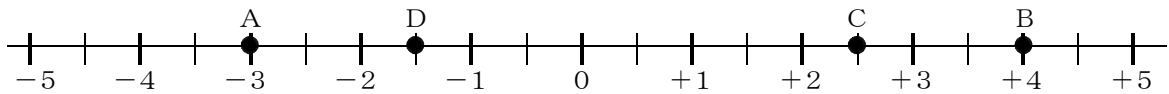
(1)



A -4      B -0.5 または  $-\frac{1}{2}$       C +2      D +4.5 または  $+\frac{9}{2}$

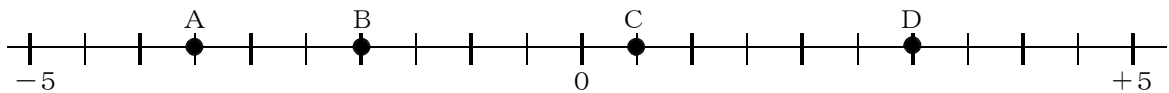
(2)

A -3      B +4      C +2.5      D  $-\frac{3}{2}$



※ D  $-\frac{3}{2} = -1.5$

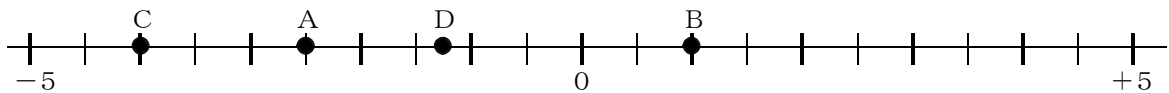
(3)



A -3.5 または  $-\frac{7}{2}$       B -2      C +0.5 または  $+\frac{1}{2}$       D +3

(4)

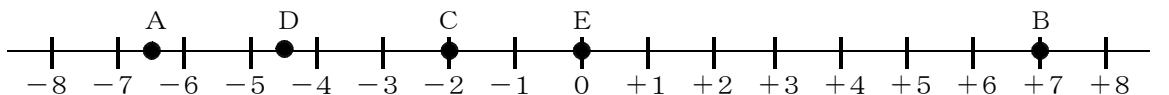
A -2.5      B +1      C -4      D  $-\frac{5}{4}$



※ D  $-\frac{5}{4} = -1.25$

3

A -6.5      B +7      C -2      D  $-\frac{9}{2}$       E 0



※ D  $-\frac{9}{2} = -4.5$